

熊本県で高病原性鳥インフルエンザの発生が確認されました(5例目)!

【概要】

- ・農場所在地:熊本県南関(なんかん)町
- ・飼養状況:肉用鶏(約6万7千羽)
- ・2日死亡羽数増加の通報から立入検査を実施。遺伝子検査の結果、本日3日 高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜と確認。

発生予防対策の重要ポイント

家きん舎の周囲にはウイルスが侵入する経路が多く存在しています。

今一度、**点検・確認**をお願いします!



- ◆これまで以上に念入りに、飼養家きんの毎日の健康観察を行ってください。
- ◆異状を見つけた場合には、直ちに最寄りの家畜保健衛生所に連絡してください。

昨年度の鳥インフルエンザに 関わる調査結果が報告されました！

昨年度の18県52事例（採卵鶏：32例、肉用鶏：14例、種鶏場：4例、あひる：2例）の発生に関する国の疫学調査チームの報告についてお知らせします。

鶏舎の構造

◇開放鶏舎：48% ◇ウインドレス：52%

ため池、河川等の水域

52例のうち32例（62%）で、鶏舎から100m以内にため池等の水域があり、そのうち14例（44%）で、鶏舎から100m以内の水域にカモ・ウ・カイツブリ・バン類等の水鳥の生息が確認されています。

100m以内にため池等の水域があることは発生要因の1つであるとされています。

千葉県や香川県の続発地域では水鳥（カモ類）の密度が、他の地域よりも高く、野外でウイルスが維持されていた可能性が考えられました。

飼養衛生管理基準の遵守

衛生管理区域出入口			鶏舎出入口		野生動物対策	
手指消毒・手袋交換が不十分	衣服・長靴の交換不十分	車両の消毒不十分	手指消毒・手袋交換が不十分	長靴の交換不十分	防鳥ネットの不備	壁・天井の隙間
4/52	9/52	5/52	28/52	19/52	16/52	49/52

ほとんどの事例で、ネズミ等の野生動物が侵入した可能性がありました。

異常をみつけた場合には直ちに山梨県東部家畜保健衛生所まで
電話・・・055-262-3166 FAX・・・055-262-3108
夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5535-8005・090-5544-7868